








# FAS-Ⅲ 取扱説明書

東洋紡績(株)  
ライフサイエンス事業部

2007.3.1

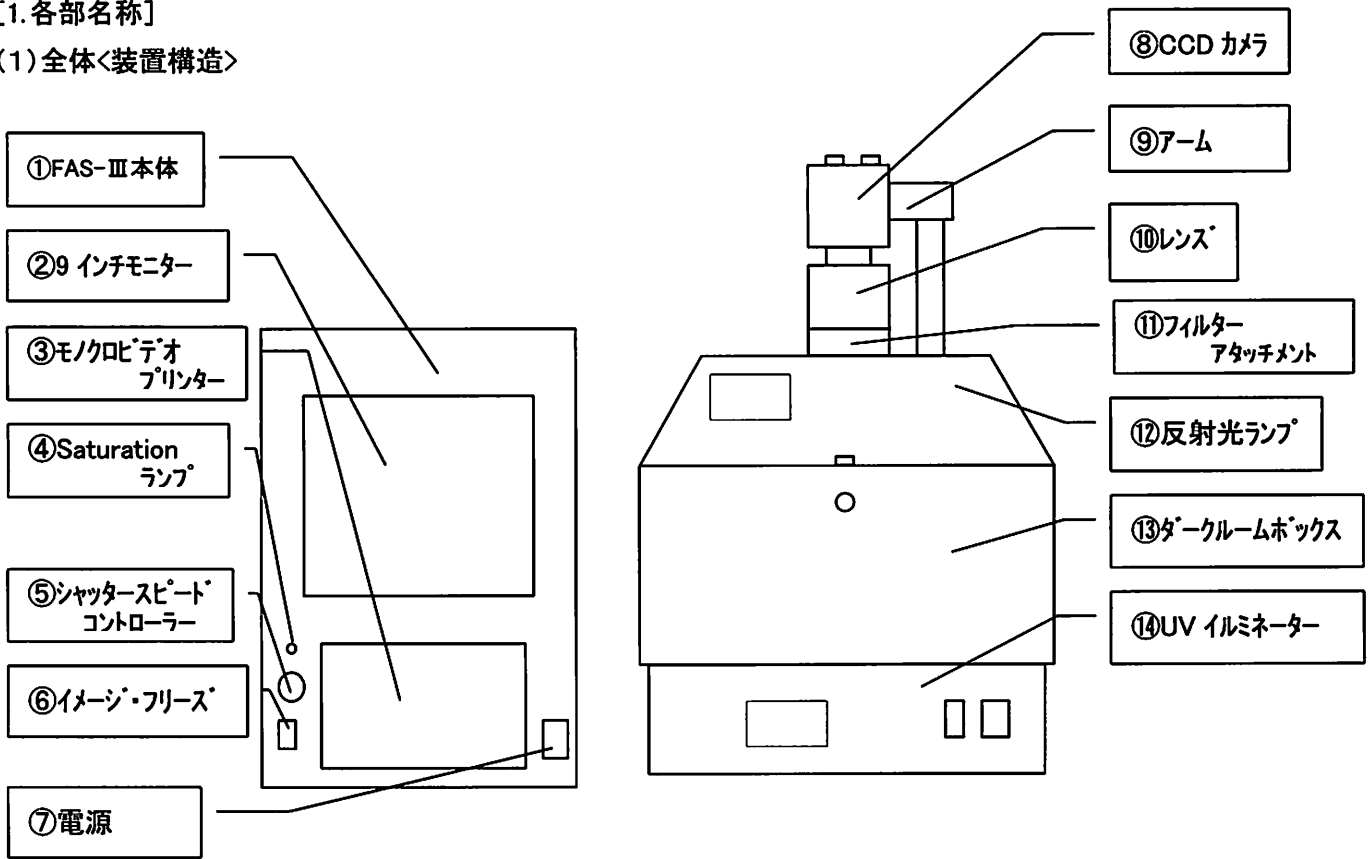
A3693L

本製品を安全に御使用頂くため、下記の注意事項をよく御覧頂きまして、御  
厳守下さい。

-  UV ランプを直視するのは危険です。失明する恐れがあります。  
必ず保護メガネ・保護面などの保護具を御使用下さい。
  
-  UV 光が直接素肌に照射されると、重度の日焼けや皮膚炎を起こ  
す場合があります。  
素肌を露出したままで使用しないで下さい。  
UV 光に対する感受性には、個人差があります。
  
-  電源を入れたままダークルームボックス(暗箱)を外さないで下  
さい。  
イルミネーターの点検、ランプの交換作業等は、必ず電源を切  
ってから行って下さい。
  
-  本システム付属のイルミネーターは、FAS システムとして販売し  
ております。システムから切り離して、単独使用はしないで下さ  
い。
  
-  直接素手での作業は行わないで下さい。必ず手袋を御着用下さい。
  
-  プリンターのペーパーカッターには触れないで下さい。ケガをする可  
能性があります。
  
-  キャビネットを開けて、内側に触れると感電の恐れがあります。絶対  
に開けないで下さい。

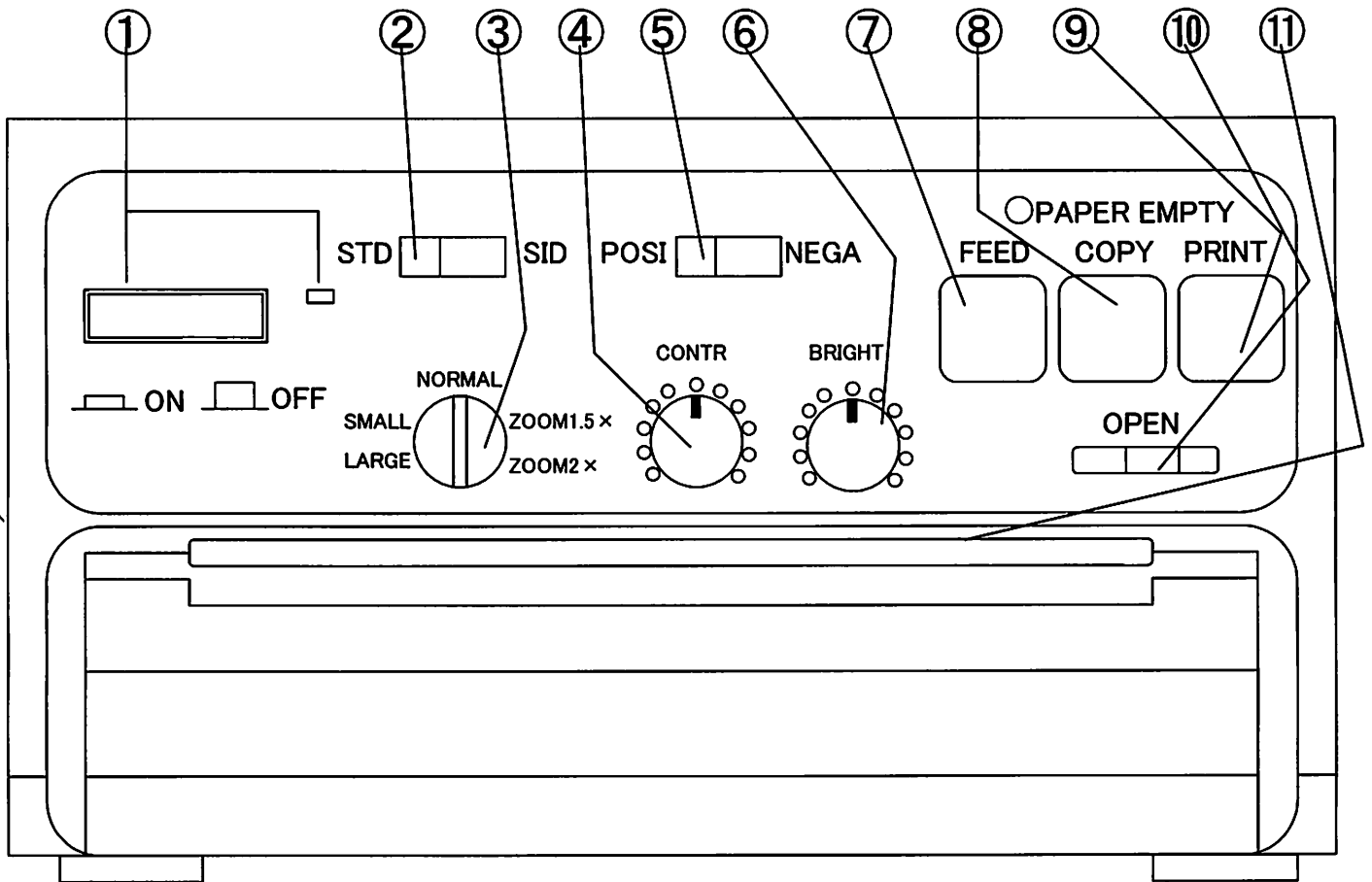
[1. 各部名称]

(1) 全体<装置構造>



- ① FAS-Ⅲ本体
- ② 9インチモノクロモニター
- ③ モノクロビデオプリンター
- ④ Saturation ランプ
- ⑤ シャッタースピードコントローラー
- ⑥ イメージ・フリーズ
- ⑦ 電源
- ⑧ CCD カメラ
- ⑨ アーム
- ⑩ レンズ
- ⑪ フィルターアタッチメント
- ⑫ 白色反射光ランプ
- ⑬ ダークルームボックス
- ⑭ UV イルミネーター(300nm)

(2)モノクロビデオプリンター



- ① 電源 ON/OFF スイッチとランプ
- ② STD/SID スイッチ(印画方向)
- ③ 拡大・縮小・ズームツミ
- ④ CONTR(コントラスト)ツミ
- ⑤ POSI/NEGA スイッチ
- ⑥ BRIGHT(ブライツ)ツミ
- ⑦ FEED ボタン
- ⑧ COPY ボタン
- ⑨ PRINT ボタン
- ⑩ OPEN ボタン
- ⑪ ペーパーフィーダー/カッター

\*モノクロプリンター

a.ディップスイッチの No7,8,12 が OFF(上側)に設定されている。

b.GAMMA 切り替えがⅢに設定されている。

c.PAPER TYPE がⅤに設定されている。

(Ⅱ(UP-110S) Ⅲ(UP-110HD) Ⅳ(UP-110HA))

## [2. 使用手順]

### (1) 画像の取り込み

- ① FAS-Ⅲ本体の電源を入れる。
- ② ゲルを置く前に予めフォーカスを合わせる。
- ③ 添付のスケールをモニター中央に映るように置く。
- ④ ダークルームボックスを使用している場合、TOP に白色光を点灯させる。
- ⑤ レンズの絞りを 4~5.6 にする。(基本的に絞りは固定)
- ⑥ FAS-Ⅲ本体のシャッタースピードを 1/30 か 1/15 にしてズーム・ピントを調整する。
- ⑦ ピントが合えば、スケールとゲルを交換する。
- ⑧ 後は、モニター画面が実サンプルレベルに近づくようにシャッタースピードを下げしていく。
- ⑨ プリントアウトするときは、オーバー露光気味の方が鮮明です。
- ⑩ F/D に保存し、画像解析する時は、Saturation ランプが点灯していないことを確認し、保存して下さい。

### ☆ポイント☆

ベストな状態で画像が映し出された時、FAS-Ⅲ本体左下にあるレバースイッチを“FREEZE”にすれば、UV イルミネーターを消しても画像はモニターに固定される。(もちろんプリント可能です)

### (2) 画像のプリント

- ① モニター画面上の画像を見ながら、BRIGHT ツマミ(明るさ)及び CONTR(コントラスト)を調整します。
- ② PRINT ボタンを押すことで、押した瞬間の画像がプリントされます。
- ③ バックグラウンドが高いサンプルでは、POSI/NEGA スwitchを NEGA にすると、バンドの有無はあっさり確認しやすくなります。
- ④ 同じ画像をもう一度プリントする場合、COPY ボタンを押します。(POSI/NEGA 反転することもできます)
- ⑤ STD/SID スwitchで、縦・横方向の印刷を選択できます。
- ⑥ 拡大・縮小・ズームツマミで印刷画像の拡大・縮小・ズームが選択できます。

### (3) プリント用紙の交換

- ① 電源を入れる。
- ② OPEN ボタンを押し、ドアパネルを開きます。
- ③ 紙管を取りだし、新しいプリンタロールを入れます。  
(注意)感熱面を上にして入れて下さい。
- ④ ロールを手前に 10cm くらい引き出す。
- ⑤ ドアパネルを手で閉めます。

### [3. 注意事項]

- (1) 必要な時間以外は UV ランプを OFF にして下さい。長時間 ON 状態にすると UV ランプ及びフィルターの寿命を短くします。
- (2) 黒いプリントを連続して行うとアラームが鳴り、印画しなくなる事があります。これは、過熱によりプリンターの保護機能が働くためですので、しばらくプリントを止め、温度が下がってからご使用下さい。

### [4. 設置手順]

- (1) FAS-Ⅲ本体を設置します。
- (2) DS-100 がある場合、DS-100 を FAS-Ⅲ本体の上に設置します。
- (3) DS-100 がある場合、FAS-Ⅲ本体裏側の“I”と DS-100 の“I”、FAS-Ⅲ本体裏側の“O”と DS-100 の“O”を接続します。
- (4) DS-100 がない場合、FAS-Ⅲ本体裏側の“I”と“O”をケーブルで接続します。  
《注意》 下側に“VIDEO OUT”がありますが、そこには、接続しないで下さい。故障の原因になります。
- (5) ⑭ UV イルミネーター(標準 300nm)をセットし、その上に⑬ダークルームボックスを設置します。
- (6) ⑧ CCD カメラ、⑩レンズ、⑪フィルターアタッチメントをそれぞれ順番に結合します。
- (7) (3)を⑨アームに取り付けます。



【製造・販売元】

**TOYOBO** 東洋紡績株式会社

—納期・注文に関するお問い合わせ—

ライフサイエンス事業部（大阪）  
〒530-8230 大阪市北区堂島浜二丁目2番8号  
TEL 06-6348-3786 FAX 06-6348-3833  
E-mail : order\_lifescience@bio.toyobo.co.jp

ライフサイエンス事業部（東京）  
〒103-8530 東京都中央区日本橋小網町17番9号  
TEL 03-3660-4819 FAX 03-3660-4951  
E-mail : order\_lifescience@bio.toyobo.co.jp

—製品の内容・技術に関するお問い合わせ—

テクニカルライン  
TEL 06-6348-3888 FAX 06-6348-3833  
開設時間 9:00~12:00, 13:00~17:00（土、日、祝を除く）  
E-mail : techosk@bio.toyobo.co.jp  
[URL] <http://www.toyobo.co.jp/bio>